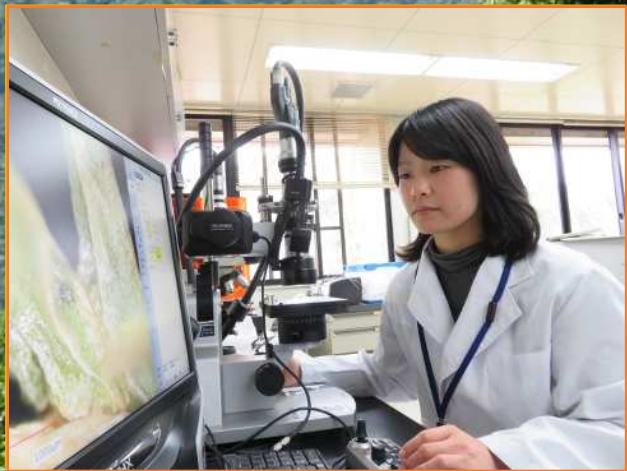




hinata
MIYAZAKI

宮崎県林業職の魅力

宮崎県の森林・林業のために
一緒に働いてくれる人を待っています



- 総面積：7,736 km²
(国土の2%、全国14位)
- 森林面積59万ha (全国12位)
- 森林率76% (全国9位)
- 林内路網密度37.9m/ha (全国1位)
- 平成3年以来スギ素材生産量日本一

環境森林部 < 本庁 >

森林・林業の施策立案や予算の編成などを行います。

環境森林課

みやざきの森林づくり推進室

自然環境課

自然公園室

森林経営課

山村・木材振興課

みやざきスギ活用推進室

環境森林部以外の部局への配属もある

入庁後は、2・3年のサイクルでさまざまな分野の職場を経験します。

本課と出先機関のどちらも早い時期に経験し、幅広い知識と能力を習得していきます。

< 出先機関等 >

林務課や森林土木課において、林業技術の普及指導、森林土木工事の設計・現場管理などを行います。

西臼杵支庁(高千穂町)

東臼杵農林振興局(延岡市)

諸塚駐在所(諸塚村)

椎葉駐在所(椎葉村)

児湯農林振興局(高鍋町)

西米良駐在所(西米良村)

中部農林振興局(宮崎市)

西諸県農林振興局(小林市)

北諸県農林振興局(都城市)

南那珂農林振興局(日南市)

林業技術センター(美郷町)

木材利用技術センター(都城市)

< その他、県外事務所(東京、福岡)、民間研修(住友林業(株))など、希望によっては県外勤務となる場合もあります >

多様で豊かな森林づくり

本県のスギを主体とした人工林や常緑広葉樹などの天然林からなる多様な森林は、水を貯え、自然災害から生命、財産を守る機能を持っています。

県では、自然条件や機能に応じた適正な森林管理が行われるよう、計画的な伐採や再造林を推進するとともに、治山事業等を実施しています。



座談会の開催

森林所有者に対し、林業技術や補助制度などの説明を行います。



松くい虫薬剤防除

海岸松林などの樹木を保護するため、薬剤散布や樹幹注入等の発注や検査を行います。



苗木の生長量調査

林業技術センターでは、優良な品種の選抜や生産技術の開発等を行います。



治山工事の完成検査

治山ダムや山腹緑化施設等の設計や積算、現場管理を行います。

林業・木材産業の活性化

本県のスギ素材生産量は平成3年以来連続して全国一となっています。

全国トップを走る本県林業の活性化のため、施業の集約化や計画的な路網整備を行い、素材生産のさらなる効率化・低コスト化を図るとともに、先進的な技術開発など競争力のある木材産業の構築、県産材の需要拡大を推進しています。

また、しいたけや木炭等の特用林産物の生産量の増大と販路の拡大などによる林家の所得向上に取り組んでいます。



木材の強度試験

木材利用技術センターでは、木材の耐久性や新たな工法などの研究開発をしています。



県産材を使った施設

公共建築物の木造化・木質化への支援や海外でのPR活動を行っています。



保育園での乾しいたけ消費拡大イベントや料理コンクールを開催して普及PRを行っています。



高性能林業機械の導入

◀ 森林作業道の完成検査

低コスト林業を推進するために、路網整備や高性能林業機械導入への支援を行っています。



山村地域の活性化・人づくり

山村地域は過疎化や高齢化、野生鳥獣による被害の増加などの課題をかかえています。

このため、野生鳥獣の被害防止対策や林業担い手の確保・育成を行うとともに、次代を担う子ども達を対象にした森林環境教育に取り組んでいます。



シカ防護柵の設置指導

農林作物の野生鳥獣被害を防止するため、防護柵の設置などを支援しています。



みやざき林業青年アカデミー

みやざき林業青年アカデミーをはじめ、様々な研修の企画や受講者への指導を行っています。



大学生への森林環境教育の実施

森林への理解を深めるため、関連施設の見学研修やサポーター育成研修を実施しています。

先輩職員へのインタビュー

環境森林課みやざきの森林づくり推進室 県営林担当

中村 和央 (Nakamura Kazuo)

プロフィール

平成20年度入庁 平成20年度～平成21年度 森林整備課

平成22年度～平成24年度 北諸県農林振興局

平成25年度～平成27年度 東臼杵農林振興局

平成28年度 住友林業(株)派遣研修 平成29年度～現職

現在の仕事内容

県有林造成、収穫に関する計画・予算管理や、県民の森(ひなもり台県民ふれあいの森、諸県県有林共に学ぶ森)の施設整備・管理を担当しています。

入庁後の感想

林業職は、森林整備、林業普及、森林土木、木材振興、野生鳥獣保護、自然公園など、多種多様な仕事があることに驚きました。また、入庁後すぐに即戦力として責任のある仕事を任せられることにもやりがいを感じています。

仕事のやりがい

地元から要望のある施設が自分の設計どおり完成し、県民の方から喜んでもらえたときが、一番嬉しく、やりがいを感じます。

また、研修制度も充実しており、私も平成28年度に東京の住友林業(株)本社に1年間派遣され、林業コンサルティング業務に加え、川上(山林)から川下(住宅など)に至るまでの流通の仕組みの学習、全国各地及び海外の林業視察などの研修を行い、とても貴重な経験を得ることができました。

ワーク・ライフ・バランス

土日、祝日は休みなので、プライベートの計画を立てやすく、仕事と休みのメリハリのある、充実した生活を送ることができます。また、ノー残業デーの取組や年休取得などの福利厚生も充実しており、プライベートの時間を十分に確保することができます。



学生の皆さん！

林業職は、業務内容が多岐にわたるため、大変なこともあります。

しかし、仕事で行き詰まった時は先輩方から親身なアドバイスをいただけますし、努力する姿は見てくれています。

また、県外事務所勤務や民間企業への研修制度もあり、とても充実した日々を送ることができます。

スギを中心とした日本一の林業県のため、やりがいのある楽しい職場です！

中部農林振興局 林務課 森林土木担当

天本 奈津子 (Natsuko Amamoto)

プロフィール

平成13年度入庁 平成13～15年度 西臼杵支庁

平成16～18年度 東臼杵農林振興局 平成19～21年度 自然環境課

平成22～24年度 都城土木事務所

平成25年～平成28年度 北諸県農林振興局 平成29年度～現職

現在の仕事内容

3月まで北諸県管内の林業普及指導員として、主に森林整備事業(造林、下刈や間伐など)やシイタケなどの特用林産物を担当していました。現在は、台風等で被害を受けた海岸保安林や山林の復旧を目的とした公共工事の設計、積算、監督を担当しています。

入庁後の感想

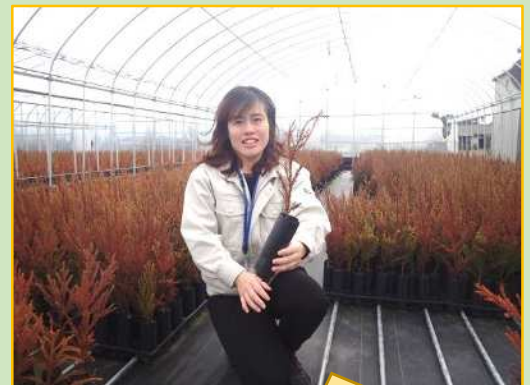
入庁前は残業が無く定時で退庁できると思っていましたが、時期によっては、残業が多くなることもあります。あと、意外に飲み会も多いですね。

仕事のやりがいについて

林業事業体や林家の方々を抱える課題を一緒に検討し、取り組み、解決策を見出した時。また、普及指導員はたくさんの「人」を知ることがとても大事だと思います。ニーズに応じて「人」と「人」を、お繋ぎできた時は「やりがい」を感じます。

ワーク・ライフ・バランス

現在、8才と4才の子どもがおり、産後は育児休暇や育児短時間勤務制度を利用しました。毎日、仕事と育児に追われていますが、休日は仕事を忘れて、家族と過ごしリフレッシュしています。



学生の皆さん！

林業職の業務分野は広いですが「林業県みやざき」を支える「やりがい」のある仕事です。

「宮崎県が大好き！」という皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



お問い合わせ先

気になることは何でも聞いてください！

〒880-8501

宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁7号館 2階

宮崎県環境森林部環境森林課

電話 0985-26-7152 E-mail kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp

